

閉校のお知らせ

三条市医師会准看護学院は、昭和28年4月に三条市看護婦補助員養成所を開設し、その後時代の変遷に伴い昭和39年3月に同養成所を廃止後、同年4月に現在の三条市医師会准看護学院を開校以来50余年に渡り、1500名を超える准看護師を輩出し、地域医療の発展に貢献してまいりました。

しかしながら、近年は定員を満たすための入学希望者が著しく減少し、今後の学生確保の見通しも困難な情勢となりました。さらに令和元年度には、三条市内に看護学校が新設されたこともあり、三条市医師会准看護学院としては検討を重ねた結果、令和3年度の入学生の募集を停止し、令和4年度3月をもって、閉校することを決定いたしました。

これまで、三条市医師会准看護学院に携わっていただきました諸先生方、実習施設の皆様方、ご支援ご協力賜りましたすべての方々に、心より御礼を申し上げますと共に、閉校という最終決定に至りました状況をご理解いただきたく存じます。皆様からご指導いただいた全てとその精神は、これからも卒業生たちによって受け継がれ、いつまでも絶えることはないと信じております。

令和2年10月

三条市医師会准看護学院
学院長 水野 春芳